

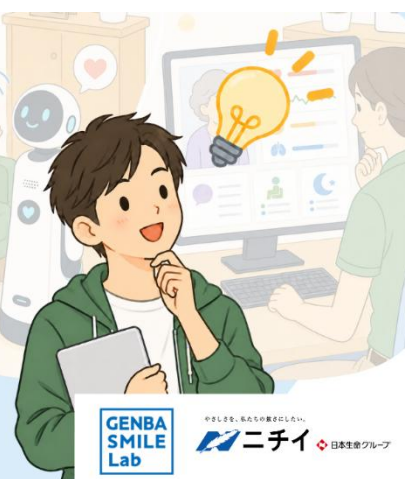
ニチイ学館「GENBA SMILE Lab」、 第 2 回 介護テクノロジーアイデアコンテストを開催！ 今年のテーマは「見守り・コミュニケーション」 あなたの「あったらいいな」を募集

医療、介護、保育サービスなどを全国で提供する株式会社ニチイ学館（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 社長執行役員：中川 創太、以下「当社」）は、介護人材不足の解消や現場負担の軽減につながるテクノロジーの活用を推進する研究組織「GENBA SMILE Lab（ゲンバ スマイル ラボ）」において、11 月 11 日の「介護の日」に向けた取り組みとして、第 2 回 介護テクノロジーアイデアコンテストを開催し、2026 年 9 月 18 日（金）よりアイデアの募集受付を開始いたしました。昨年度の第 1 回には全国から 428 件のアイデアが寄せられ、今年度は「見守り・コミュニケーション」をテーマに、介護現場で働く方から一般の方、お子様まで幅広くアイデアを募集します。

介護テクノロジー アイデアコンテスト2026 ～見守り・コミュニケーション編～

応募期間 2026年 **9.18（金）→10.25（日）** 受賞者発表：11月11日（水）

介護現場のリアルな声やユニークな発想を大募集！



日本では高齢化の進展に伴い、2040 年度には約 272 万人^{※1}の介護職員が必要と推計されており、人材の確保・育成が大きな課題となっています。こうした中、限られた人材で質の高い介護サービスを持続的に提供していくため、介護現場におけるテクノロジーの活用がますます重要となっています。

厚生労働省・経済産業省では、介護サービスの質の向上や職員の負担軽減、高齢者などの自立支援につながるテクノロジーの開発・導入を推進しており、2025 年 4 月から運用されている「介護テクノロジー利用の重点分野」では、「見守り・コミュニケーション」も重点分野の一つに位置づけられています^{※2}。

こうした背景を踏まえ、「GENBA SMILE Lab」では、介護現場が抱える課題の解決につながるアイデアを広く募るため、11 月 11 日の「介護の日」に合わせたアイデアコンテストを 2025 年より開催しています。

介護に携わる方だけでなく、さまざまな立場の方々から日常生活の中から生まれる「あったらいいな」という発想を募り、介護現場の課題解決につなげることを目指しています。また、寄せられたアイデアは、「GENBA SMILE Lab」における今後の研究・検討の参考として活かしてまいります。

※1 厚生労働省「第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」

※2 厚生労働省「介護テクノロジー利用の重点分野について」

■募集要項

- ・テーマ：介護テクノロジーアイデアコンテスト ～見守り・コミュニケーション編～
- ・募集期間：2026年9月18日（金）10:00～2026年10月25日（日）23:59
- ・応募対象：どなたでもご参加いただけます。介護の仕事をされている方はもちろん、介護経験がないご家族や一般の方、お子様の応募もお待ちしております。
- ・応募方法：専用フォームよりご応募ください。

応募はこちらから：<https://genbasmilelab.jp/contest2026>

- ・表彰・賞品：最優秀賞（1名様）ギフトカード3万円分、Lab 所長賞（1名様）ギフトカード1万円分、特別賞（1名様）ギフトカード1万円分
- ・評価基準：先進性、考えに至ったストーリーの説得力、課題への共感、面白さ、実現性などを踏まえて当社内で選定させていただきます。
- ・結果発表：2026年11月11日（水）10:00 当社のコーポレートサイト、GENBA SMILE Lab の公式サイトで発表
- ・介護テクノロジーアイデアコンテストの詳細はこちらから：<https://genbasmilelab.jp/contest2026>

■2025年度開催の介護テクノロジーアイデアコンテスト 入賞アイデアのご紹介

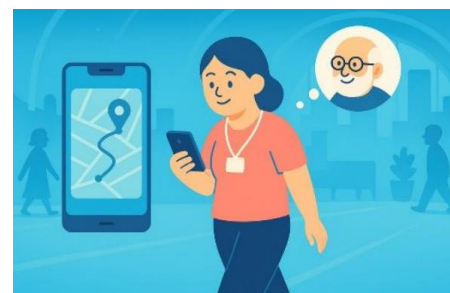
最優秀賞「手ぶらで車椅子移動」

身体が大きなた方は車椅子を押す側もある程度力がいらいますよね。身体の小さなおばあさんが、身体が大きなお主人の車椅子を操作するのは本当に大変です。車椅子と自分をつなぐセンサーのようなものがあれば、手は添えるだけで、介助者が歩くと車椅子も適度な距離を保ったまま進む、そんな車椅子があるといいと思いました。例えば携帯で聴く音楽も、Bluetooth でスピーカーとつながられるのがいいですね。



Lab 所長賞「一緒に行こう！訪問介護スマート移動ナビ」

AI が交通状況やお天気などを踏まえて最適ルートを提示し、予定された訪問時間に合わせて「そろそろ出発してください」とアラートを通知。スタッフが「移動開始」を押すと、事業所がリアルタイムで現在地を確認でき、利用者は到着予測を確認できます。もし渋滞などで到着が遅れそうな場合は自動で「〇分遅れます」と事業所への通知や、利用者宅への音声通話で連絡されます。これにより、スタッフは安心して移動でき、事業所は業務の見通しを持ち、利用者や家族も安心して待つことができます。



特別賞「しゃべるシルバーカー」

散歩が楽しくなるような会話ができたり、危険を知らせてくれたりするシルバーカー。声も自由に変えられたり、季節の話をしてくれたり、目についた植物について教えてくれたりしたら、楽しく散歩出来そう。



昨年度の入賞者決定プレスリリース：

<https://www.nichiigakkan.co.jp/topics/assets/eb61bd17d6b1416c0d125c7561152c94220bd2f5.pdf>

■ GENBA SMILE Lab について

ミッション・コンセプト：

スタッフの負担を軽減し、現場の方が安心してテクノロジーを継続活用できる環境を整える

「GENBA SMILE Lab」という名称には、社員をはじめ、お客様、そしてお客様のご家族まで、現場に関わる全ての人を笑顔にするため、今からできることを未来に積み上げていくという思いが込められています。実践的・実用的なテクノロジーを活用して、介護現場が抱える課題を解決し、未来に向けた持続可能な介護の形を追求してまいります。

公式サイト：<https://genbasmilelab.jp/>

提携等に関するお問い合わせ先：info@genbasmilelab.jp



<株式会社ニチイ学館 会社概要>

「お客様・地域社会からダントツに愛され、尊敬されるニチイグループに成る」をビジョンに掲げ、医療関連事業・介護事業・保育事業を中心に、日本全国、各地域の人に寄り添い、人々の暮らしを支える事業を展開しております。約 6,000 件の医療機関へのサービス提供、約 1,900 カ所の介護事業所運営の他、人材養成では 50 年以上にわたり、200 万人以上の医療・介護分野のプロフェッショナルを輩出しています。

社名：株式会社ニチイ学館（NICHIIIGAKKAN CO., LTD.）

創業：1968 年 12 月

設立：1973 年 8 月

所在地：東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 中川 創太

事業内容：医療関連事業、介護事業、保育事業、ヘルスケア事業

公式サイト：<https://www.nichiigakkan.co.jp/>